



静岡県勤労者協議会連合会

HP <http://kinrokyo.net/shizuoka>

e-mail 2025@kinrokyo.net

小山さとる静岡市議選で再選を勝ち取る！ 激戦の中でも9位で3,568票の支持を得る。



静岡市議会議員選挙は、3月14日告示・同23日投票で実施されました。今回の選挙戦の特徴は、
1. 清水区の人口減少に併せて議員定数が17議席から16議席へと削減されたこと。2. 議員定数が削減されたにも関わらず立候補者数は26名という混戦となったこと。3. 上記の事から現職議員も最低でも1名は落選することになる。—という「かつてない激戦」となりました。

清水勤労協では昨年の7月28日に開催された「第30回定期総会」で小山さとる（教職員組合、57歳、無現）を推薦決定し、市議選に臨む体制確立を図ってきました。具体的には、支援労組への支援オルグ、支持者の拡大、職場オルグ（集会への受け入れ要請）の開催、3月1日に開催された決起集会、選挙ポスターの添付、電話作戦、等の活動を出身組合と連携しながら精力的に取り組みを進めてきました。

3月23日投票日には、投票が締め切りとなった午後8時過ぎには支援者が事務所に集合され朗報を待っていました。しかし、開票は上記に記載した様に「議員定数が1議席減少し、16議席に26名が立候補する」という激戦を反映して『小山さとる当確』は深夜になってしまいました。

それでも、最終的には『激戦の中でも9位、3,568票を獲得して、市議会議員の2期目をスタートすることになりました』との報告が入った瞬間、割れんばかりの拍手が巻き起こりました。そして、選挙事務所の中では「当選、万歳三唱」が繰り返され、支援者同士、小山さとる候補者との握手には熱い感激が込められた瞬間でした。

激戦と言われていた今回の静岡市議会議員選挙においても「小山さとる」に多くの勤労協傘下の



なお、選挙戦の結果は『何時の時代でも、予測のつかない事態が反映する』という言葉がある様に、清水区においても国民民主の新人が 1 位・立憲民主の新人が 3 位、葵区では国民民主党の新人が最高得票という結果でした。

開票結果

葵
区

定数17 23

当13,082	杉山真裕子	国新①
当 6,071	繁田 和三	自現⑥
当 5,009	長島 強	公現③
当 4,801	坂本 靖子	公新①
当 4,327	鈴木 明美	共新①
当 4,178	丹沢 卓久	自現⑤
当 3,954	福地 健	自現④
当 3,912	松谷 清	諸現⑤
当 3,902	石上顯太郎	自現⑥
当 3,758	浜田 佑介	立現②
当 3,256	鈴木 和彦	自現⑥
当 3,103	田中 志保	無新①
当 2,996	杉本 護	共現③
当 2,974	尾崎 行雄	自現③
当 2,933	井上 恒弥	自現⑥
当 2,862	高塚 雅子	立新①
当 2,757	鈴木 直人	自現②
2,640	天野 正剛	無現
2,523	白鳥 実	諸現
1,954	平島 政二	維元
1,373	大石 修	無新
903	野ヶ山拓郎	無新
551	海野 博	無新

駿
河
区

定数15 24

当 4,994	加藤 博男	公現③
当 4,483	宮沢 圭輔	無現④
当 4,239	畑田 響	自現④
当 4,090	島 直也	自現③
当 3,796	井上 智仁	公現⑤
当 3,753	寺尾 昭	共現⑤
当 3,630	児嶋 喜彦	無現②
当 3,624	佐藤 成子	無現⑥
当 3,574	坂田 和基	無新①
当 3,361	宮城 展代	自現③
当 3,158	白浜 史教	自現②
当 2,893	木下 俊也	無新①
当 2,706	石井 孝治	諸現④
当 2,478	平井 正樹	自現③
当 2,433	長沼 滋雄	立現②
2,369	古川 興二	無新
2,134	増田 真己	立新
2,082	牧野 祥有	無新
1,858	松下 昌弘	無新
1,431	菊谷 肇	無新
1,362	藤本 学	無新
1,024	川上 正夫	無新
949	三宅 龍嗣	社新
368	永池 清	無新

清
水
区

定数16 26

当 9,312	堀池 昂平	国新①
当 6,359	山梨 渉	公現④
当 6,122	松井 麻未	立新①
当 4,728	大石 直樹	公現④
当 4,662	風間 重樹	無現⑤
当 4,208	高木 強	自現②
当 3,809	大村 一雄	自現⑤
当 3,704	望月 俊明	自現⑤
当 3,568	小山 悟	無現②
当 3,517	堀 努	自現③
当 3,497	内田 隆典	共現⑤
当 3,477	山根田鶴子	自現⑥
当 3,415	寺沢 潤	自現③
当 3,272	赤池 剛直	無新①
当 3,265	福葉 寛之	無現③
当 2,955	後藤 哲朗	無現④
2,647	遠藤 裕孝	自現
2,608	早川 清文	自元
2,212	栗田 裕之	無現
2,063	宮城島史人	自現
1,919	小林 靖典	無新
1,516	山本 昌輝	自現
954	桜田 博己	無新
246	山口 賢三	無新
104	前田 精一	無新
100	田中基八郎	無新

2025 年 3 月 23 日（共同通信）

内閣支持率の推移

岸田内閣 | 石破

支持 (Blue line) | 不支持 (Orange line)

(電話世論調査)

3月 22, 23日

時期	支持率 (%)	不支持率 (%)
岸田内閣 (2021.10 - 2024.10)	27.6%	72.4%
石破 (2024.10 - 2025.03)	57.8%	42.2%

内閣支持率が３０％を割り込むのは、昨年８月の岸田政権末期以来。不支持率は１６・０ポイント増の５７・８％だった。商品券などの配布は安倍、岸田両政権下でも確認されている。自民政権下で長年の慣行だった疑いが浮上したことが内閣支持率に影響した可能性がある。石破首相は厳しい政権運営を迫られそうだ。

石破首相の「商品券」地方の自民を直撃…「北風吹いた」 静岡市議選 「台風の日」国民民主はトップ当選続出

2025 年 3 月 26 日 東京新聞

石破茂首相の商品券問題が地方選で、自民党を直撃している。23 日投開票の静岡市議選は、商品券問題が告示日（14 日）前夜に発覚。自民候補 4 人が落選した。一方、同市議選で議席を伸ばした野党は、立憲民主、国民民主の両党。国民民主は新人 2 人がトップ当選した。この流れが、6 月の都議選や夏の参院選に影響する可能性がある。



◆自民は現職含めた 4 人が落選

静岡市議選は定数 48 に対して、73 人が立候補した。自民は現職を含め 4 人が落選。当選は 19 人で、推薦を受けた無所属 1 人を含めても、改選前の 23 議席から 20 議席に減らした

自民の森山裕幹事長は 24 日の記者会見で「まずは静岡県連においてしっかりと分析をしてもらい、参院選に向けた準備に取り組んでももらいたい」と語った。

自民静岡市議団の鈴木和彦会長は同日、商品券問題で「自民には北風が吹いていた。選挙はどこで風が吹くか分からない。今回は国民民主が台風の日だった」と振り返った。

◆国民民主は小金井など 3 市議選でも躍進

躍進した国民民主は、葵区、清水区に出馬した新人がそれぞれトップ当選。特に葵区の女性候補は 1 万 3000 票を超える得票で、2 位の自民候補の約 6000 票にダブルスコアを付けた。選挙期間中の 20 日には、玉木雄一郎代表も市内に入り、参院静岡選挙区選出の榊葉賀津也幹事長とそろって応援演説に立った。

23 日投開票の選挙では、東京都小金井市や茨城県北茨城市、長崎県諫早市の 3 市議選でも、国民民主の党公認候補がトップ当選。奈良県香芝市でも推薦候補が首位で当選した。玉木氏は

25 日の記者会見で「もっと手取りを増やす政策を、という期待が集まった結果。石破政権の物価高騰対策に対する取り組みが不十分だということの表れだ」と主張した。

静岡市議選で他の主要野党では、立民が現職 2 人に加え、新人 2 人が当選して勢力を倍増。日本維新の会は擁立した元職が落選し、議席を得られなかった。（村上一樹）

静岡市議選(定数48)の主な政党の結果			
	改選前議席数	今回の当選者数	増減
自民	23	20 ※推薦1人を含む	-3 ↓
公明	5	6	+1 ↑
立憲民主	2	4	+2 ↑
共産	4	4	0 →
国民民主	0	2 ※2選挙区でトップ当選	+2 ↑
維新	0	0 ※1人擁立も議席得られず	0 →

2025 浜岡原発再稼働阻止・脱原発社会の実現 「3・11 さよなら原発」静岡行動

3・11 さよなら原発 1000 万人アクション静岡行動(主催. 原水爆禁止静岡県民会議・静岡県平和



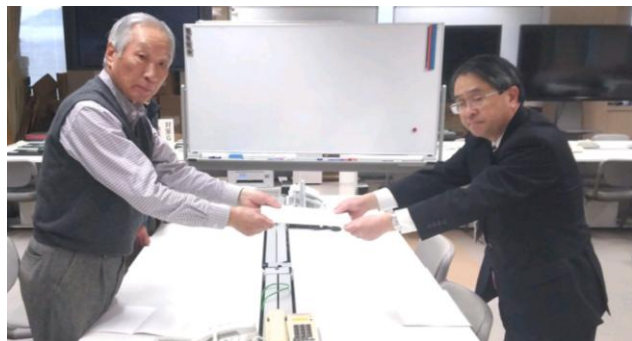
国民運動センター・静岡県勤労者協議会連合会)は、当初、3月11日に集会とデモ行進を予定していましたが雨天の為に中止し、代わりに夕方からJR静岡駅北口地下広場で『街頭宣伝活動(参加者約60名)』を展開してきました。

なお、主催者3団体は3月5日に静岡県、3月11日には中部電力に「浜岡原発の永久停止と原発のない社会の実現を求める要請」をそれぞれ行ってきました。

浜岡原発の永久停止と原発のない社会の実現を求める要請

1. 浜岡原発の永久停止について

- (1) 福島原発事故を教訓として受け止め、浜岡原発の再稼働を断念し、直ちに永久停止を行うよう中部電力に働き掛けること。
- (2) 福島原発事故により、「過酷事故はありえる」とした上での設置は認められず、再稼働は認められない、とする立場で指導すること。
- (3) 南海トラフ地震災害が発生した場合、想定を超える津波が起こる可能性があるため、審査請求を取り下げるよう要請指導をすること。
- (4) 県民意見を尊重する制度を検討すること。



2. 避難計画等について。
3. 事故後の対応等について。
4. 再生エネルギー等について

上記の申入内容に関する「静岡県としての見解」については、「文書回答」にて事務局宛に回答することを要請し、静岡県当局も了承してきました。

(写真左・静岡県原子力対策課への要請書提出)

原発建て替えへ投資促進 首相「脱炭素化実現」

2025年3月10日 共同通信



石破茂首相は3月10日の参院予算委員会で、エネルギー政策に関し「脱炭素化と電力の安定供給を実現するため、原発のリプレイス（建て替え）を含め、脱炭素電源への投資を促進していく」と述べた。液化天然ガス（LNG）の活用も「さらに考えたい」と強調した。国民民主党の浜野喜史氏が、原発の新增設や建て替えに対する政府の支援を求めた。

絶対に許さない原発回帰への道を！

上記の記事は、私たちが「3・11 さよなら原発集会」を開催して世論喚起をしている時に、『原発建て替えへ投資を促進する』ということです。石破自公政権と原発推進を目指す

一部の野党勢力に対して、私たちは 7 月にも実施される参議院選挙で『絶対に許さない原発回帰の道を！』と、大きな声で訴えていきましょう。

「核なき世界」への決意新たNYの禁止会議閉幕、 来年再検討



2025 年 3 月 8 日（共同通信）

「核なき世界」への決意を新たにする政治宣言を採択した核兵器禁止条約の第3回締約国会議＝7日、米ニューヨークの国連本部（共同）

【ニューヨーク共同】3月3日からニューヨークの国連本部で開かれていた核兵器禁止条約の第3回締約国会議は7日、「不安定化する世界情勢下」で核抑止力への依存強化を批判し「核なき世界」への決意を新たにする政治宣言を採択して閉幕した。日本政府が参加を見送ったほか、過去2回は一部の国が

オブザーバーとして出席していた米欧の核同盟、北大西洋条約機構（NATO）加盟国も不参加。核兵器を巡り、廃絶を求める国と抑止力に頼る国で分断が顕著になった。

来年11月30日～12月4日の間に条約の履行状況を確認する第1回再検討会議を国連本部で開くことも決めた。核実験被害者支援や環境修復のための国際信託基金の創設は議論継続となった。

閉幕後、議長を務めたカザフスタンのラフメトウリン外務第1次官は取材に「条約参加国が団結し、前進する強い意志」を示し、核保有国への「強いメッセージ」になったと意義を語った。会議期間中にフランスのマクロン大統領が核抑止力を欧州全体に拡大させる構想を表明したことは「喜ばしくない」と話した。

「3・11」世代の記者の使命 あの日から東京新聞は「空気を読まない」ことを肝に銘じた 元編集局長の独白

2025 年 3 月 10 日東京新聞



◆はじめに

私たちが「3・11 さよなら原発集会」を開催する前日に東京新聞は、『東京新聞はなぜ、空気を読まないのか(菅沼堅吾著)』を発表しました。本書は菅沼堅吾氏が『元東京新聞の編集長であった事から、自らの告白を含めた「解説書」として発行された』と、編集者は考えています。

本書は、「東日本大震災が風化しつつある」という状況下の中で、①「原発事故の本当の事を知りたいという読者の思い」を大事にすること。②「本当は原発事故を防げたのではないか」、③「戦争の最初の犠牲者は真実」というタイトルに編集者は感動しました。

更に、後段では法政大学前総長の田中優子氏が「安倍政権以降も軍拡が横暴している『新たな戦前を許してはならない』」と、私たちと連帯して運動を進めていくメッセージを寄せてく

れています。前文の「3・11 さよなら原発集会」と関連する内容です。是非とも一読をお願いします。
(編集担当・秋山一県勤労協事務局長)

「あの日」、2011年3月11日から今年で14年になります。私は当時、東京新聞編集局次長として東日本大震災と東京電力福島第一原発事故に直面し、その3カ月後から6年間、局長を務めました。あの日々の中で、空気を読まずに権力を監視するという新聞の使命に忠実であることを、肝に銘じました。(菅沼堅吾・東京新聞顧問)

◆「本当のこと」を知りたいという読者の思い



東日本大震災後の2011年3月16日の東京新聞紙面

なぜかと言えば、「再び大本営発表を繰り返すのか」という読者の怒りの声が編集局に数多く寄せられ、このままでは新聞は信頼を失うと感じたからです。

新聞は東京新聞も含めて先の大戦で、今や「うその代名詞」となった日本軍の最高司令部、大本営の発表を垂れ流し、戦争に加担しました。戦後の新聞はその反省から再出

発したのですが、読者からすると今度は、政府や東電が大本営に見えたのです。

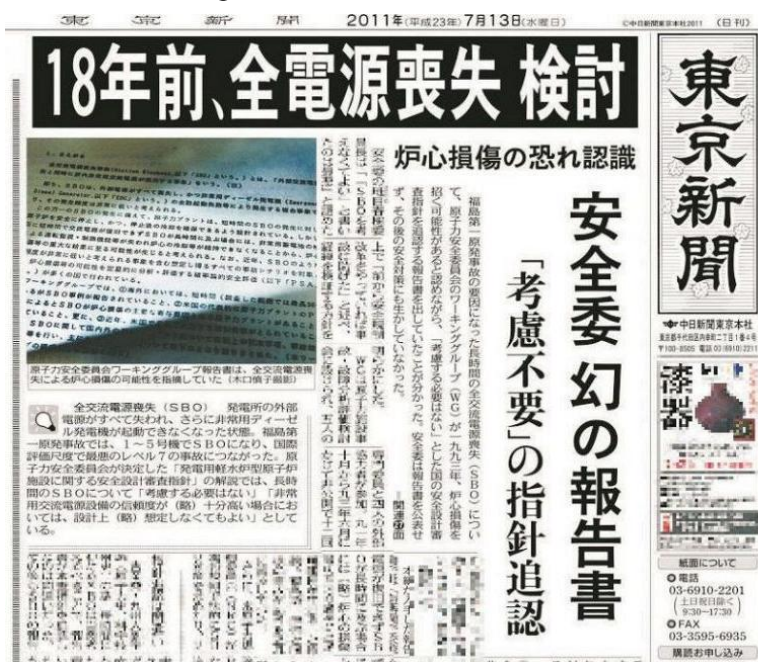
権力の空気を読んでいたつもりはないし、うそを垂れ流している気もありませんでした。しかし、読者にそう思われては取り返しがつきません。

原発事故は紙面に「制御困難」の4文字が出るほど危機的な状況に陥り、紙面を作っていて死を意識する局面がありました。「本当のこと」を知りたいという読者の思いは切実だったはずです。それに誠実に応えるのが「3・11」を体験した世代の記者の責任だと思いました。

◆本当は原発事故を防げたのではないか

原子力安全委員会が炉心損傷した際に全電源喪失を「考慮する必要はない」などとまとめた報告書について報じる2011年7月13日の東京新聞紙面

権力監視の先頭に立ったのが、後に菊池寛賞を受けた原発事故取材班です。本当は原発事故を防げたのではないか。例えばこんな問題意識から取材を進め、紙面の見出しをなぞれば「18年前、全電源喪失検討 安全委 幻の報告書」という事実を突き止めました。事故は危険性が指摘されていながら、内閣府の原子力委員会をはじめ誰も動かなか



ったから起きたのです。

2012 年 12 月の衆院選で自民党が勝利し、安倍晋三氏が首相の座に返り咲いたことにより、編集局は権力監視体制を一層強化しました。「安倍 1 強」と呼ばれた首相が、国の「かたち」を変えることに突き進んだからです。

まずは特定秘密保護法を成立させ、「秘密主義」を強化しました。権力が隠している「本当のこと」を明らかにする新聞の使命を妨げる法律です。

◆◆「戦争の最初の犠牲者は真実」



安保法案の成立を伝える東京新聞 2015 年 9 月 19 日の紙面

次に首相が注力したのが、集団的自衛権の行使を容認する安保法制の成立です。簡潔に言えば自衛から他衛への大転換であり、成立した 2015 年 9 月 19 日の朝刊 1 面トップの見出しは「戦後 70 年『戦える国』に変質」としました。

局内で議論を重ね、「戦える国」が安保法制の本質だと判断したのです。私はその日を起点に「新しい戦前」が始まったと思っています。

権力監視の使命は今や「新しい戦前」を「新しい戦中」にしないためにあります。権力監視の究極の目的は先の大戦の反省から、国に二度と戦争をさせないことです。

新聞を「オールドメディア」とやゆする声がありますが、「ニューメディア」があったとして、権力監視を使命とするのでしょうか。するとは思えません。

「戦争の最初の犠牲者は真実」という至言があります。戦後 80 年の今、権力を監視する信頼できる新聞が必要です。それが東京新聞だと多くの人に思っただけよう、力を尽くします。

菅沼堅吾著「東京新聞はなぜ、空気を読まないのか」(東京新聞)を発売中。240 ページ。1540 円(税)

『東京新聞はなぜ、空気を読まないのか』菅沼堅吾 著

思い起こすべき「あの時」 法政大前総長・田中優子さん

2025年3月2日東京新聞



東京新聞（中日新聞東京本社）は、東京電力福島第一原発事故を機に、権力監視を強め「本当のこと」を伝える報道姿勢を貫いている。菅沼堅吾元編集局長が紙面づくりの舞台裏を明かし「なぜ」に迫るのが本書。3・11を前に、法政大前総長の田中優子さんに読みどころを語ってもらった。

本書の各所に置かれた東京新聞1面の見出しと写真は、私を「あの時」に一気に連れ戻した。とりわけ2011年3月12日の朝・夕刊1面と、13日朝刊1面である。12日の朝刊では中央に火の手が上がり、周囲は水につかっている。気仙沼だ。夕刊は水浸しになった陸前高田市の無惨（むざん）な光景である。

そして、13日の朝刊は煙を上げる福島第一原発の爆発と炉心溶融。新聞の見出しと写真は、このような強烈なインパクトを持っていたのだ。重要なことを思い起こすための大きな存在であることが、あらためて分かる。

しかし、本当に大事なことは、インパクトが過ぎてからである。東京新聞はこの後、検証報道にシフトした。7月13日の朝刊1面は「18年前、全電源喪失検討」と、事故の可能性に気付きながら公表せず、対策もしなかったことを報じている。原発事故は人災であった。その後、東京新聞の検証報道は測定報道になり、海水やその他の汚染を測定し報じ続けた。

もう一つ、私が「あの時」に引き戻された1面記事が、15年8月31日の朝刊に載った、国会前を埋め尽くす安保関連法案反対の12万人デモである。第2次安倍政権下の「辺野古」推進、原発回帰、特定秘密保護法案の閣議決定と成立、防衛装備移転（武器輸出促進）3原則の閣議決定、岸田政権の安保3文書と軍事費43兆円。これらのことも思い出すべきだ。軍拡はますます進んでいる。

見えないところで何が起きているのか？ これからも空気を読まず、事実を伝え続けてほしい。

清水退職者福祉共済会が 子ども食堂を支援

清水退職福祉共済会は、地域で地道な活動を展開している「子ども食堂」を支援する為に、3月19日に清水区三保生涯学習交流館へ取材に入り、支援金を贈呈してきました。

①子ども食堂を始められたキッカケと活動を始めた時期は

2018年12月22日に第1回子ども食堂を開催しました。現担当者である伊藤さんの身近にいた外国人のお母さんとその子ども3人のために、お食事でサポートできないかと思ったことがキッカケです。もっと他にも困っている方々がいるのではないかと思います、代表の望月さんに相談し、2018年12月に最初の子どもの食堂を開催につながりました。

②運営スタッフや食材提供者などの仲間づくりの方法

最初は知人のお母さんたちと一緒に食事を作って提供していました。開始当初は反響も少なく、みんなで食材を持ち寄り、カレーライスを作って食べていました。その後、助成金の活用や近所の八百屋からの支援、お米の寄付も頂けるようになり、現在のスタッフは地域ボランティアを中心に、共育庵そなあれの職員も参加しています。時折、小さいころ子ども食堂に通っていた子どもたちも手伝いに来てくれています。



③開催頻度・食事の提供数

月に1回程度、地域の小学校の早帰り日課に合わせて平日に開催することが多いです。夫婦共働き世帯が増えている中、給食のない日に食事を提供しています。場所については、当初は「そなあれ」で行っていましたが、こどもたちも入りやすい三保生涯学習交流館で開催しています。

④活動の財源

食事代として子ども100円、高校生以上の大人は300円をいただき、不足分は各種助成金の活用と法人（共育庵そなあれ）による負担で賄っています。食材を市外にお住まいの方が寄付してくれることもあり、とても有難く思います。当日は、150食が用意され、引き渡されました。



⑤お知らせしたい点

食事を食べて帰るのではなく、子ども達には食事の準備を手伝ってもらうことで「食育」にも繋がりたいと思っています。また、取材当日は「テイクアウト」メニューでしたか、子どもたちと、地域の大人の方々が一緒に食事を共にすることで顔見知りを増やし、地域住民のつながりをつくることを目指しています。

掛川市議会議員選挙

推薦予定候補者

鈴木 ひさひろ

告示日 4月13日(日)

投票日 4月20日(日)

◆県勤労協事務局から 皆さまへのお願い

家族・親戚・友人・知人に「鈴木ひさひろ」への支援を是非とも、呼びかけて下さい。なお、その結果は下記の『連絡先』にご報告をお願い申し上げます。

厳しい選挙戦となりますので、ぜひとも暖かいご支援、ご協力をお願いします

連絡先

住所 〒436-0221 静岡県掛川市上垂木 2907 番地の1
電話 090-3578-3766



政治まんが>「いつまでも使える商品券」 佐藤正明

2025 年 3 月 23 日 東京新聞





暮らしのあれこれ、 ご相談は〈ろうきん〉へ。



クルマやバイクの購入から
車検まで!

〈ろうきん〉

オートローン

お子さまの入進学を
応援します!

〈ろうきん〉

教育ローン

マイホームの夢の実現に!
借換えやリフォームにも!

〈ろうきん〉

住宅ローン

つもる話はアフターファイブに。

県内〈ろうきん〉の全営業店で開催中!

水曜よりみち相談会

毎週水曜日 17:00~19:00

各種ローンはもちろん、預金や個人向け国債、
投資信託の相談もOK。 ※2

予約優先
※1

はずむ話はデイトタイムに。

県内ローンセンターで開催中!

日曜のんびり相談会

毎週日曜日 9:00~12:00 13:00~16:00

3ローンセンター*では土曜日も相談OK。
*浜松中央ローンセンター・静岡中央ローンセンター・富士ローンセンター

予約制

※1 ご予約のない場合、混雑状況により当日のご相談をお受けできないこともありますので予めご了承ください。

※2 個人向け国債、投資信託のご相談は予約制となります。

※ いずれの相談会も、一部開催しない日がございます。



ビバde ろうきん 携帯電話からでもOK!
フリーダイヤル 平日 9:00~18:00
0120-609-123

インターネットホームページ
<https://shizuoka.rokin.or.jp>
静岡ろうきん 検索



おかげさまで70周年

新 住まいる共済

火災共済・自然災害共済

風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済



地震



台風



豪雨



大雪



火災

組合員の声にお応えして、
風水害への保障がUP!

「もしも」は「いつか」起こります。
地震や災害と生きていく国だから。
いろんな「もしも」を
想像してみませんか。

こくみん共済 NEWS

こくみん共済
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

詳しい内容は
こちらから!



お問い合わせ
はこちら

こくみん共済 coop 静岡推進本部(静岡県労働者共済生活協同組合)

■ 東部支所 055-923-1755 ■ 中部支所 054-254-3312 ■ 西部支所 053-453-5888

平日 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝日、12月30日~1月3日は休業)

たすけあいから生まれた
保障の生活です

「こくみん共済 coop」は営利目的のない保障の生活協同組合として、組合員の皆さまの安心とより暮らしを支えるために活動することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を以て入会し、居住地または勤務地の共済生活協同組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。



公式キャラクター
ビッドくん